

UK UK REPORT

@New Products

セリオKL (キール) /ヨシダ ＜歯科用チェアユニット＞



ヨシダから12月21日に発売される歯科用チェアユニット“セリオKL (キール)”は、チェアの座り心地の追求と術者の使い勝手を向上させたセリオブランドの最上位機種です。

【特徴】

- バックレストと座面の角度を保ちながらチェア全体を最大23度傾斜できる単独チルト機能により、妊婦や高齢者も楽な姿勢で診療を受けることができます。
- 回転モード (AS、AR、AF) やトルク設定が可能なエンド機能を持つブラシレスワイドレンジモーター「40is-LUX」を標準搭載。専用のエンドモーターが不要で、診療の効率化が図れます。
- 高齢者や子供でも乗りやすく、立位での診療も対応できるチェアストローク400mmを実現。様々な年齢層の患者さんや術式に対応できます。
- オプションでマイクロスコープをライトポールにマウント可能です。省スペースでマイクロスコープを搭載でき、精密な診療を快適に行えます。
- Fukka-Fuka シートを標準装備し、上質な座り心地を実現します。

標準価格＝本体一式 4,480,000円

マイクロサイナスエレベーター /パントロンジャパン ＜歯科用インプラント手術器具＞



パントロンジャパンより発売された“マイクロサイナスエレベーター” (千栄寿先生考案) は、顕微鏡やルーペにおける拡大下で、インプラント形成窩からのアプローチにより、上顎洞粘膜を低侵襲に剥離・挙上するインストゥルメントです。

【特徴】

- 先端表面にはライトでの反射を防ぐため、黒い DLC (Diamond-Like Carbon) をコーティング。
- 隣在歯がある症例においても上顎洞底部に届きます。
- 4種類の先端形状で上顎洞全方向に対応します。
- 直径4mmのインプラント床内において、視野を妨げず容易に取り回しが可能です。
- 4色のカラーリングで、全方向の識別がスムーズにできます。



標準価格＝各 19,800円

イータックマスク /トクヤマデンタル ＜持続型 抗菌・ウィルスマスク＞



トクヤマデンタルから発売された“イータックマスク”は、花粉・ウイルス・菌・PM2.5を含む飛沫を99%カットするフィルターを採用したディスポーザブルマスクです。着心地にもこだわり細部の造りまで丁寧に仕上げたマスクです。

【特徴】

- 菌やウイルスに対する抗菌作用として、表層と口元を Etak[®] で加工してあります。
- Etak[®] とは、二川浩樹教授 (広島大学大学院) が開発した、歯科で口腔内の治療や洗浄に使われている抗菌成分「第四級アンモニウム塩」からなり、様々な素材へ固定化して抗菌効果を持続させることに成功した固定化抗菌成分です。
- 口元にマウススペースパーを施すことで、呼吸しやすい広い口元空間を与えます。
- フェイスラインにやさしくフィットするノーズフィッターを採用。
- 長時間装着しても耳が痛くならないくらい柔らかく幅広ゴムのイヤーループを採用。
- マスクの側面は隙間をつくらずピッタリフィットするアーチ形状です。

標準価格＝1箱50枚入 6,000円

@My Recommendation

『スーパーMTAペースト』 ＜サンメディカル＞



標準価格＝セット 20,000円
ペースト単品 8,000円
キャタリストV 15,870円

進化したMTAペースト!

今回ご紹介させて頂く商品は、(株)サンメディカルより発売されている『スーパーMTペースト』です。この商品は、重合開始剤にTBB(キャタリストVの主成分)を用い露髄した非感染生活歯髄に用いる事により外来刺激から歯髄を保護する『歯科用覆髄材料』です。特徴として、レジンなどに高い生体適合性と親水性モノマーを配合する事により重合後も持続的にカルシウムイオンが徐放します。キャタリストVの主成分であるTBBは、水分や空気中の酸素が存在する環境下でも反応し、重合開始剤として働き、水分の多い口腔内でもしっかりと重合して優れた象牙質封鎖性が向上しています。更にペーストなのでバサつきが無く滑らかに練り込め適用部位に必要な量だけ移送出来るので非常に操作性にも優れています。

ご使用中の医院様では、「粉と液だとバサつきがあり操作性が悪かったがペーストなので操作性が非常に向上しているのとキャタリストVを使用するので封鎖性も安心できるね。」とお声も頂いております。この機会に是非お試しください。

久留米店 営業二課 田邊 貴裕

歯科医院経営を考える(507)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 日本国の行く末 ～

日本は現在小選挙区制をとっており、1選挙区からは1人の議員が選出されることになっている。この制度は1996年の衆議院選挙から導入された。1地域から1人を選ぶわけだが、平均すると人口約30万人から1人の議員が選出されることになる。これはこれで議員の顔が良く見えるし身近に感じることができるといえる点ではよい制度だと思うが、立候補する人間からすれば選挙人の顔がよく見える反面、どうしても日常的問題に関心が行きやすい。ついつい私情に走る場合も出てくるのではないかと。私情に囚われて贈り物をするという場面も多くなり、週刊誌に記事ネタを提供するという事態になり、就任間もない大臣が辞任するという事態を招いている。議員は広いビジョンで外交を語り、我が国の金融問題、防衛問題、経済問題といった広い、大きい問題に関心をもち、日本国を常に頭に置いて考えるという発想が少なくなってくるのではないかと。我々の住んでいる地域にどれだけ利益をもたらしてくれているかが大きな関心事になり、そちらに目が向いて視野が狭くなってしまったのではないかと危惧せざるを得ない。そうかと言って地元のことに目が向かなくなるのも困るが……。そういう意味で、一つの県から複数の候補者が立候補して争う中選挙区制度を考え直してもよいのではないかと。それともう一つ内閣府の存在である。何よりも大きいのは、省の人事権を持っていた事務次官から人事権を取り上げ内閣府が握り事務次官以下の人事権を握ったことである。それによって国会答弁で問題になった役人の「付度」が問題になった。大臣の立場、発言を付度した役人の発言が多くなったことである。かつての誇り高い日本の役人は政治家の言いなりにはならず、凛とした役人としての誇りが感じられたものだが、最近の役人は一回り小さくなったように感じるのはどうしてだろうか。政治家の考え、行動も以前に比べて一回り小さくなったことと、役人の誇りが消えて政治家の顔色を伺い従順になってしまったことが、日本という国を矮小化してしまっていると思う。今後の日本国の行く末に不安を感じざるを得ない。

(つづく)

※玉手ニュース 2019年 12月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『 やさしくわかる 歯と口腔のビジュアルガイド 』

『 子どものお口 どう育つの? 』

～口腔機能の発達がわかる本～
「乳幼児編」「幼児期編」「学童期編」

2007年デンタルハイジーン別冊「臨床に活かす! 歯と口腔のビジュアルガイド」の内容を一部刷新し、大幅な加筆を行ってバージョンアップ。歯科の基本となる解剖(口腔解剖)、病理、エックス線像などを、豊富な写真と図解でビジュアルに解説。臨床の疑問を解決するために、また患者さんへの説明用媒体としてチェアサイドに置いていただける一冊。

- 監修=井出 吉信
- 編 =阿部 伸一/小林 明子/村上 恵子
- 出版=医歯薬出版
- 価格=5,500円+税



子どものお口について、その発達・発育や全身との関わりについて「おはなし」と「解説」でまとめた絵本。「乳幼児編」「幼児期編」「学童期編」の3冊。待合室の図書や診療室での説明に活用できる書。

- 監修・解説=田村 文善
- 解説=木本 茂成/弘中 祥司
- 絵 =鈴木 あつよ
- 出版=医歯薬出版
- 価格=3冊セット9,000円+税
単品1冊3,300円+税